

青森県議会議長 殿

青森県議会議員

田名部 定 男



今

博



鶴賀谷

貴



高 畑 紀 子



夏 堀 嘉一郎



小笠原 大 佑



議 員 派 遣 結 果 報 告 書 (訂 正 後)

下記の通り議員派遣を終了しましたのでその結果を報告します。

記

1. 派遣目的

(1) 小水力発電「石徹白水力発電所」の取り組みに関する調査

岐阜県郡上市の「石徹白水力発電所」は、地域資源である小水力を活用し、安定した電力供給と地域経済への貢献を実現している。本県も豊かな水資源を有し、再生可能エネルギーの導入に適した地域であるため、小水力発電の実績、運営モデルや災害時の非常用電源としての活用方法、地域住民との協力による地域経済への貢献事例を調査し、本県での導入可能性を探る。

(2) 岐阜県立森林文化アカデミーでの林業振興施策の取り組みに関する調査

岐阜県立森林文化アカデミーは、森林文化の探求と地域振興を重視した教育機関であり、実践的な技術習得と地域との連携を強化している。特に、持続可能な森林管理や地域資源の活用を推進するための教育プログラムを導入し、林業従事者の技術向上や、地域振興に貢献できる人材を育成している。また、地域振興の観点では、地域住民との協力を深めることで、森林資源の持続的な利用と地域経済の活性化が期待される。本県では後継者不足や林業従事者の減少が課題となっているが、岐阜県及び当アカデミーの、教育の充実・実践的な技術研修や、地域社会との協力体制の構築・連携強化の事例を調査し、本県における林業政策の向上と地域振興のための新たな方針のための施策提言に活かす。

(3) 岐阜市立草潤中学校での学びの多様化学校の取り組みに関する調査

岐阜市立草潤中学校は、文部科学省の「学びの多様化学校」指定を受け、不登校や通学困難な生徒に対し、ICTの活用や教室にとらわれない学びの場の提供など、多様な学びを保障する先進的な取組を展開している。本県でも不登校の増加が課題となっており、柔軟な学習環境の整備や制度設計の参考とするため、同校を視察し、青森県における新たな学びの選択肢の構築や支援体制づくりに活かす。

(4) 愛知県でのペロブスカイト太陽電池推進の取り組みに関する調査

愛知県が推進するペロブスカイト太陽電池は、従来のシリコン系と比べて軽量・柔軟・低コストで、建物壁面や弱日照地域でも設置可能な次世代型太陽電池である。本視察では、産官学連携による研究開発や社会実装の取り組みを学び、寒冷・多雪地域である本県への導入可能性、地元産業との連携や人材育成への活用に関し調査をする。

(5) 愛知芸術文化センターでの文化芸術活動の取り組みに関する調査

愛知芸術文化センターは、音楽、演劇、美術、映画など多様な芸術を一堂に楽しめる多目的施設であり、地域文化の発信拠点として重要な役割を果たしている。本県は自然豊かな地域である一方、文化の発信や文化芸術の垣根を超えたつながりが不足し

ていると考える。地域文化の発信、施設運営のノウハウ、また、地元アーティスト支援や国際的な文化交流の場としての機能を調査し、本県での文化振興のためにも、県内での文化施設充実や地域文化の発信を強化するための施策提言に活かす。

2. 派遣場所

- (1) 石徹白農業用水農業協同組合（岐阜県郡上市白鳥町石徹白第23号5番2）
- (2) 岐阜県立森林文化アカデミー（岐阜県美濃市曾代88）
- (3) 岐阜市立草潤中学校（岐阜県岐阜市金宝町4丁目1番）
- (4) 愛知県庁（愛知県名古屋市中区三の丸3丁目1番2号）
- (5) 愛知芸術文化センター（愛知県名古屋市東区東桜1丁目13番2号）

3. 派遣期間（日程表添付）

- ・令和7年10月22日（水）～10月23日（木）
鶴賀谷貴議員
- ・令和7年10月22日（水）～10月24日（金）
田名部定男議員、今博議員、高畑紀子議員、夏堀嘉一郎議員、小笠原大佑議員
（鶴賀谷議員が一身上の都合により、10月23日に帰青することとなったため。）

4. 派遣結果

別紙の通り

